

後期基本計画 令和 4年度 政策方針評価書

政 策：01 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境担当部長 久保 正秋
----------	----------------

1. 政策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	社会情勢のたゆみない変化や個人の意識・生活の多様化が加速する中であって、市民が幸福を実感し安全・安心に暮らすために、一人一人が地域内や行政と多様なつながりを持ち、地域づくりのために行動するまちを目指します。	
--	---	--

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 地域活動に参加している人の割合 単位 %	50.7	53	55	58	60	60	D
			53.9	45.3	37.1	42.6	42.6	△87.1
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	60.1	64	68	71	75	75	C
			65.4	62.6	62	63.2	63.2	20.8
	単位							

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 01010000 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現 地域のお祭りや行事に参加した回数 単位 回	1.61	2.5	3	3.5	4	4	D
			1.7	1	0.51	0.98	0.98	△26.4
2	幸福 01010000 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	77	78	79	80	80	C
			69.1	68.1	71.2	75	75	7.4
3	暮らし 01020000 安全で安心できるまちづくり 災害に強いまちだと感じている人の割合 単位 %以上	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	D
			55.3	51.3	47.1	51.1	51.1	0.0
4	幸福 01020000 安全で安心できるまちづくり 子どもが安全に通学できると感じる人の割合 単位 %以上	65.8	65.8	65.8	65.8	65.8	65.8	D
			67.1	66.6	67.8	71.4	71.4	0.0
5	暮らし 01030000 環境に配慮するまちづくり 豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合 単位 %	76.2	77.9	79.6	81.3	83	83	C
			79.9	79.3	80.8	77.7	77.7	22.1
6	幸福 01030000 環境に配慮するまちづくり 地域清掃活動への参加者数 単位 人	18,526	19,895	21,263	22,632	24,000	24,000	D
			20,113	10,992	9,650	15,412	15,412	△56.9

後期基本計画 令和 4年度 政策方針評価書

政 策：01 多様なつながりによって市民が行動しているまち

担当部長職・氏名	市民環境担当部長 久保 正秋
----------	----------------

2. 政策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> 市民主体のまちづくり活動は新型コロナウイルス感染症の影響により縮小傾向となりましたが、自治会の在り方検討の支援、ICTツールの活用による新たな活動手法の提供、地域活動の拠点整備などを推進しました。 地域防災リーダーの育成や防災意識の啓発等により地域防災力強化を図るとともに、各種教室や街頭指導等の活動を実施し、交通事故や犯罪のない安全なまちづくりに努めました。 第1次滝沢市環境基本計画を策定し今後の方向性を示すとともに、関係市町による協議を重ね盛岡広域環境組合を設立しました。 住民情報の適正管理を徹底するとともに、マイナンバーカードを活用した新たな窓口サービスを開始しました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域別計画の実現にむけた取り組みを図り、市民主体による地域づくり活動を支援します。 地域防災リーダーの育成など地域防災力の強化や、交通死亡事故・悪質な犯罪の根絶を市民・団体と連携し取り組みます。 循環型社会構築への啓発や廃棄物の3R活動や適正処理を推進します。また、ごみ処理広域化に向けて関係市町と協議し計画の具体化に取り組みます。 信頼と安心感を伝えるため適切で親切的な窓口対応に取り組みます。 <p>【重点課題の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域別計画について、各地域づくり懇談会における振り返り及び次期計画策定において、活動の支援を実施しました。 環境変化や地域の実情に応じて、年度活動を実施しました。 	

3. 政策の実現に向けて令和 4年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

B	取組みの一部見直しが必要
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 気候変動の影響により、各地で大規模自然災害が発生しています。 新型コロナウイルスが感染症5類へ移行したことで、経済活動が活発化しています。 少子高齢化により、地域活動をはじめ様々な団体において、担い手不足が深刻な課題となっています。 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な行事・会議等が平常時の形態へ移行しています。 各課業務が複雑化・高度化しており、行政DXの推進や人員体制の整備が必要です。 	

4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域づくり活動への適切な支援が必要です。 地域防災力の維持向上が必要です。 カーボンニュートラルやごみ減量の必要性の再認識、再周知が必要です。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域別計画の推進、地域づくり活動の拠点となる施設整備の促進が必要です。 ごみ処理広域化について、引き続き課題の具体化の協議が必要です。 自主防災組織の強化、連携が必要です。 地域に応じた多様な地域づくり活動への支援が必要です。 	

